

二級
木造

建築士免許申請書

- 〔注意事項〕
1. 数字は算用数字を用いて下さい。

2. ※欄は記入せず、□のある欄は、該当する□の方にレ印を付けてください。

3. 外国の建築士免許を受けた方は、「試験」の欄に、その免許の名称、免許者名及び免許の年月日を記入してください。

4. 「二級 木造」の文字は、該当するものを○で囲んで下さい。

5. 裏面に「振替払込受付証明書」の原本を添付して下さい。

私は、二級木造建築士の免許を受けたいので、戸籍謄本(抄本)及び登記事項証明書を添え、申請します。 私は、下記事項が真実で、かつ、正確であることを誓います。 令和 年 月 日 岡山県知事 氏 名 岡山県指定登録機関 殿 一般社団法人 岡山県建築士会 会長												
ふりがな 氏 名					生年月日		昭和 平成 令和 年 月 日			写真貼付欄		
本 籍		都 道 府 県					性 別		注意 1. 申請者本人のみ 2. 6ヶ月以内に撮影したもの 3. 正面、無帽、無背景 4. 縦45mm×横35mm * 写真の裏面に氏名及び撮影年月日を記入し、のりでしっかりと貼り付けて下さい。 * 貼付した写真は免許証明書に転写されます。			
							男□ 女□					
現住所		〒 電話										
試 験		二級木造建築士試験に合格した時期 年										
		合格通知日付		平成 令和 年 月 日		合格通知書番号		第 号				
欠 格 事 由		1 後見開始又は保佐開始の審判(禁治産又は準禁治産の宣告もこれに該当するとみなされます。)を受けていますか。 いる□ いない□										
		2 拘禁刑以上の刑に処せられたこと(刑法等の一部を改正する法律(令和4年法律第67号)による改正前の刑法(明治40年法律第45号)第13条に規定する禁錮以上の刑に処せられたことを含む。)がありますか。 ある□ ない□ あるときは、その罪及び刑 年 月 日 あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日 年 月 日										
		3 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 ある□ ない□ あるときは、その罪及び刑 年 月 日 あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日 年 月 日										
		4 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 ある□ ない□ あるときは、その日 年 月 日										
		5 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 ある□ ない□ 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間 年 月 日から 年 月 日まで										
※審査		手数料確認	写真照合	戸籍照合	登記照合	名簿照合	合格者照合	欠格審査	名簿登録	免許証発行	※登録番号	
											※登録年月日	年 月 日
											※受付番号	

※裏面に「振替払込受付証明書」の原本を添付して下さい。